

シンポジウム

早生樹・エリートツリーの 現状と未来

～その可能性と課題を探る～

成長が早く、植栽から収穫までの期間が短いことから『林業の時間軸を変えうる』樹木として期待が高まっている早生樹とエリートツリー。

その適地は？ 施業は？ 採算性は？

今どこまでわかっているのか、これから何がわかってくるのか・・・

早生樹とエリートツリーの可能性と課題を探ります。

2019年3月4日(月) 13:30～18:00

会場 / 東京大学 弥生講堂 一条ホール

◎ 林野庁長官挨拶(予定)

I 早生樹とエリートツリーへの期待と課題 13:40～

宇都木玄氏(森林総研 研究ディレクター)
松村順司氏(九州大学教授)

II 早生樹 ～いくつかの樹種を事例として～ 14:20～

- 1 コウヨウザンの特性・育成
生方正俊氏(林木育種センター育種部長)
松本寛喜氏(四国森林管理局森林整備部長)
- 2 エネルギー作物としてのヤナギ
原山尚徳氏(森林総研 北海道支所)
- 3 センダンの育成・利用と経済性
横尾謙一郎氏(熊本県林業研究指導所)
- 4 利用者側からのアプローチ～センダン・広葉樹への期待～
中ノ森哲朗氏(パナソニックエコソリューションズ創研)

III エリートツリー 16:20～

- 1 エリートツリーの特性
倉本哲嗣氏(林木育種センター育種第1課長)
- 2 施業モデルの開発の状況
宇都木玄氏(森林総研 研究ディレクター)

IV 今後に向けて<林野庁> 17:30～

今後の推進方向の説明、31年度予算の紹介

早生樹を活用した
フローリング、家具等も展示

(全国天然木化粧合単板工業協同組合連合会)



コウヨウザン(広島県庄原市)



センダン(熊本県甲佐町)

【アクセス】

東京メトロ

東大前駅(南北線) 徒歩1分

根津駅(千代田線) 徒歩8分

主催: 林野庁

【お問い合わせ先】

林野庁整備課造林間伐対策室

電話: 03-3502-2302

林野庁